



ひので大地



第 6 5 回東京都農業委員会・農業者大会



日の出町イメージキャラクター 「ひのでちゃん」

おもな記事

- * 日の出町の農業を取巻く現状について・・・P2
- * 令和 6 年度活動方針・・・P2
- * 令和 5 年度活動実績・・・P2
- * 町議会議員との意見交換会の開催・・・P3
- * おめでとうございます（表彰）・・・P3
- * 認定新規就農者紹介・・・P4
- * 農業者年金について・・・P4

日の出町の農業を取り巻く現状について

日の出町の総農地面積は、約159haであり、うち市街化区域内農地は31.5haです。毎年、約1haずつ農地が減少しています。農地減少の主な原因は、市街化区域内農地が売却され、住宅用地等に転用されているためです。

農業産出額については、約2億6千4百万円で、年々算出額が下がっています。

農業の担い手となる認定農業者については、現在20名、認定新規就農者は、1名おり、日の出町農業の主力を担っています。

このような現状を踏まえ、農業委員会として、限られた農地を有効に活用できるように取り組んでまいります。

総土地面積	28.07k m ²
総人口	16,409人
総農家数	202戸
農地面積	159.0ha
市街化面積	31.5ha
調整区域面積	127.5ha

令和4年度東京都の地域・区市町村農業データブック
(一般社団法人 東京都農業会議) による

令和6年度 活動方針

重点活動

① 遊休農地の解消と発生防止

遊休農地の解消と発生防止を目指し、日々の見回りを通して地域の耕作状況を把握し、遊休農地の情報を共有するとともに、その要因を確認し、利用促進に向けた活動に重点的に取り組む。

② 農地の利用最適化の推進

農地の利用最適化の推進への取り組みとして、農地利用状況調査等により把握した遊休農地等の活用を図るため、認定農業者等の担い手に対し、農地の利用権設定を進める。

③ 地産地消の推進

新鮮で安心安全な農畜産物を地域住民へ供給を促進するため、秋川農協と連携協力して「日の出町ふれあい農産物直売所」の運営管理を支援していく。また、学校給食の食材として地場野菜の供給についても関係機関と協調して推進していく。

令和5年度 活動実績

令和5年度は、活動方針に基づき、総会を11回開催しました。

平成28年度から実施している農地パトロールについては、遊休化のおそれがある農地が45筆ありました。農地貸し借りについては、農地の情報を収集し、認定農業者や新規就農者へ貸借を行い、累積で約8.2haの農地の集積を行いました。

食育体験の推進として、町内園児を対象とした大根の栽培体験を実施しました。

今年度初めて、町内の農地を歩いて見学する農ウオークも開催しました。

法令別項目	件数
農地法第3条(申請)	10件
農地法第4条(申請)	2件
農地法第4条(届出)	3件
農地法第5条(申請)	2件
農地法第5条(届出)	10件
農業経営基盤強化促進法(利用権設定)	13件
非農地証明	4件
非農地判断	3件

令和5年1月～令和5年12月までの集計による。

令和6年度農業委員会活動予定

4月25日	第4回総会
5月27日	第5回総会
6月25日	第6回総会
7月上旬	農地パトロール
7月25日	第7回総会
8月26日	第8回総会
9月上旬	園児大根栽培体験事業 (種まき)
9月25日	第9回総会
10月26日～27日	産業まつり(予定)
10月25日	第10回総会
	相続税納税猶予対象地 パトロール
11月上旬	園児大根栽培体験事業 (収穫)
11月25日	第11回総会
12月25日	第12回総会
1月27日	第1回総会
2月20日	第66回農業委員会・農業者大会
2月25日	第2回総会
3月25日	第3回総会

町議会議員との意見交換会開催

令和6年2月5日に、議員と農業委員との意見交換会を開催しました。

農業委員会からは、日の出町の農政の概要などを説明し、その後、認定農業者のトマトハウスを現地視察してもらいました。

また、放置竹林の解消に向けて、担い手の会（若手の認定農業者・認定新規就農者）が開発したメンマを試食してもらいました。



第65回農業委員会・農業者大会が開催されました

令和6年2月15日に、第65回農業委員・農業者大会が昭島市で開催されました。

大会には、ご来賓として小池都知事、都議会議員、各区市町村の代表首長や農業関係団体が出席し、祝辞をいただきました。

大会では、東京農業の確立に関する要望、都市農業の振興と都市農地保全に関する要望、農業委員会活動の積極的推進に関する議決が全会一致で採択されました。



FOSTER ホール（昭島市民会館）

おめでとうございます

《日の出町感謝状表彰》

この度、令和5年度日の出町表彰式において、現農業委員の青木あおき氏に感謝状が送られました。

これは、農業委員として、平井小学校の稲作体験事業において、永年にわたり田を提供し、指導を行うなど農業に貢献されたことに対するものです。



青木氏

農地転用などの申請の締切は、毎月10日（土日祝日の場合には、その前日まで）となります。

《農業功労者感謝状表彰》

すずきりょういち

鈴木良一氏に第65回農業委員会・農業者大会において、農業功労者感謝状が送られました。

鈴木氏は、会社を定年退職後義父の跡を継ぎ就農し、露地野菜を中心に栽培を行い、「日の出ふれあい農産物直売所」開所初期の運営発展に尽力するとともに、昭和63年から平成6年まで2期農業委員を務め、その功績が認められ、自治表彰を受賞されるなど日の出町の農業振興に尽力されてきました。



鈴木氏 田村町長

農作物被害対策委員会開催

町主催の農作物対策委員会が令和6年3月25日に開催されました。

同委員会には、農業委員会から2名が参加し、有害鳥獣捕獲実績や農作物被害集計、簡易電気柵等の貸付事業について協議が行われました。

簡易電気柵貸付事業について詳しくは、産業観光課農林振興係まで

Tel 042 (588) 4102

令和5年度捕獲実績

種 類	捕獲数
イノシシ	12頭
シカ	20頭
アライグマ	40頭
タヌキ	21頭
アナグマ	9頭
ハクビシン	6頭

熱中症に注意しましょう

- ①こまめに水分と塩分を補給しましょう
- ②家族に作業場所と帰宅時間を伝え、なるべく複数人で作業しましょう。
- ③通気性がよい服装や帽子等で、直射日光を避けましょう。



認定新規就農者紹介

木住野 一樹 さん

木住野さんは、令和3年から令和4年の2年間、八王子の東京農業アカデミーで研修し、令和5年2月に日の出町に新規就農しました。さつまいもを中心に生産を行い、日の出町ふれあい農産物直売所等に出荷されています。

日の出町の若手農業者の一員として期待されています。

農業者年金について

農業者年金は、農業者を対象とした積立方式・確定拠出型の公的年金です。

保険料は自身の営農状況に合わせて月額2万円から6万7千円の間で千円単位で保険料を設定でき、経営状況に合わせて掛金はいつでも変更が可能です。

そのほか終身受給や死亡一時金など、様々なメリットがあります。

◇加入要件

- ・20歳以上60歳未満の方
- ・国民年金第1号被保険者
- ・年間60日以上農業に従事

◇メリット

- ・全額社会保険料控除の対象
- ・保険料は月額2万円から6万7千円の間で自由に選べる
- ・終身受給できる
- ・80歳前に亡くなった場合は、死亡一時金が支給される

※加入方法等の詳細につきましては、農業委員会事務局までお問合せください。

編集後記

農業委員会委員の改選のため、現メンバーで発行するのは、これが最後となります。短い間でしたが、ありがとうございました。

今後とも「ひので大地」にて、農業に関する情報を提供してまいりますので、ご愛読お願いいたします。

【編集委員】

木住野 佑治
松本 哲男
天野 幸次
青木 崇

お問合せ

日の出町農業委員会事務局
(産業観光課農林振興係内)
Tel 042 (588) 4102

人事異動のお知らせ

令和6年4月1日付

坂井事務局長、布田事務局次長が異動され、新たに原事務局長、秋山事務局次長が就任されました。